

## 11月30日（金） 保健講話を実施しました。

今回の保健講話では、「南海トラフ地震等の大規模震災が起きた時に想定される被害等を学び、一人一人の防災意識を高める」をテーマとして、岐阜大学地域減災防災センターから准教授村岡治道先生をお迎えして、防災とはなにか、実際の災害事例、そして、自分の部屋の間取りから、どこが危険な場所であるか、などとても身のある講話を聞かせていただきました。

生徒は、自分の部屋の間取り等を再度振り返り、実際の危険箇所は自宅の中でもたくさんあることを知り、防災に対する考えを新たにしていきました。



村岡先生からの講義です。



実際の避難のポーズを学びました



自分の部屋の間取りから危険性を考えました



生活保健委員長からお礼の言葉です